

施策番号	1502		
施策名	地域におけるつながりの構築		
概要	地域福祉の担い手の育成に向けて、できるだけ多くの市民・住民に地域福祉活動への参加の機会を提供するとともに、地域課題の解決に向けた住民の取組への支援を推進する。		
担当局・部室	保健福祉局・生活福祉部	共管局・部室	
上位政策	15 地域福祉		
施策に関する主な分野別計画等	京・地域福祉推進指針		

施策の評価

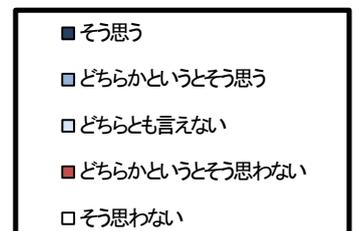
1 客観指標評価

指標名	23年度	24年度	25年度評価						
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウェイト	
1 京・地域福祉パイロット事業申請件数(件)	c	a	31	23	31	74.2%	d	0.50	
2 福祉ボランティアセンター利用登録団体数(団体)	a	a	662	689	662	104.1%	a	0.50	
3 区ボランティアセンター相談件数(件)	a	c	1,618	2,828	1,774	159.4%	a	1.00	
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	b	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価

*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	25年度回答						有効回答者数	評価
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1 地域福祉活動などのボランティア活動に参加しやすい地域づくりが進んでいる。	9 1.9%	131 27.6%	214 45.1%	81 17.1%	40 8.4%	475	c	
2 -								
3 -							-	
4 -							-	
5 -							-	
市民生活実感調査総合評価								c



3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					24 年度	C
	重み付け	<input type="checkbox"/> 客観指標	a	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感	c		
(重み付けの理由) 広く一般の市民の方に地域のボランティア活動に関心を持っていただき、参加しやすい土壌を形成することを施策の目標としているため、市民生活実感調査を重視する。						23 年度	B
(原因分析) ・客観評価については、京・地域福祉パイロット事業申請件数が減少したものの、区ボランティアセンター相談件数及び福祉ボランティアセンター利用登録団体数が、いずれも過去最高値を更新したことから、ボランティア活動に対する関心は一定高まっていると考えられる。 ・一方で、市民生活実感調査では、どちらとも言えないとする回答が4割を超え、c評価となったため、ボランティア活動に対する関心と理解をさらに広げるとともに、参加しやすい地域づくりを進める必要がある。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		25年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		24年度 決算額	25年度 予算額		
1	区ボランティアセンター運営	25,292	25,292	かなり良い	保健福祉局
2	京都社会福祉会館運営補助	3,422	3,422	良い	保健福祉局
3	京都市福祉ボランティアセンター(「ひと・まち交流館京都」共用部分を含む。)	236,920	240,640	—	保健福祉局
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・市民のボランティア活動に対する関心は高まりつつあると考えられるが、ボランティア活動がしやすい風土を形成していくとともに、社会福祉協議会の活動や民生委員の活動等、地域福祉活動の担い手を育成していく。

施策名	1502	地域におけるつながりの構築
-----	------	---------------

指標名	京・地域福祉パイロット事業申請件数（件）
-----	----------------------

担当課	地域福祉課	連絡先	251-1175
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明
「京（みやこ）・地域福祉パイロット事業」の申請件数
※京（みやこ）・地域福祉パイロット事業・・・住民主体の団体による地域福祉の推進に関する先進的な事業の実施に対する助成事業

2 指標の意味 地域住民主体の活動を通じた地域の福祉力の向上を示す指標	3 算出方法・出典等 算出方法：申請件数全数調査 出典：事業担当課調べ
---	--

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	23年度	24年度		数値	根拠	達成度
数値	31	23	8件減	31	過去3年間の最高値	74.2%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						

5 評価基準 最新数値が a：過去最高値以上 b：過去最高値と上中間（最高値と平均値の間）との間 c：上中間地と平均値の間 d：平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間 e：下中間以下	6 基準説明 当該指標については民間部門の寄与度が高いことから、過去3年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。 最高値：31件（平成23年度） 平均値：27件 最低値：21件（平成21年度）	7 評価結果
		23 24 25
		c a d

指標名	福祉ボランティアセンター利用登録団体数（団体）
-----	-------------------------

担当課	地域福祉課	連絡先	251-1175
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明
地域福祉等のボランティア団体の京都市福祉ボランティアセンターに利用登録している団体の数

2 指標の意味 地域住民主体の活動を通じた地域の福祉力の向上を示す指標	3 算出方法・出典等 算出方法：申請件数全数調査 出典：事業担当課調べ
---	--

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	23年度	24年度		数値	根拠	達成度
数値	662	689	27団体増	662	過去最高値	104.1%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						

5 評価基準 最新数値が a：過去最高値以上 b：過去最高値と上中間（最高値と平均値の間）との間 c：上中間地と平均値の間 d：平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間 e：下中間以下	6 基準説明 当該指標については民間部門の寄与度が高いことから、過去5年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。 最高値：662件（平成23年度） 平均値：610件 最低値：552件（平成19年度）	7 評価結果
		23 24 25
		a a a

施策名	1502	地域におけるつながりの構築									
指標名	区ボランティアセンター相談件数（件）										
担当課	地域福祉課	連絡先	251-1175								
1 指標の説明											
各区にある区ボランティアセンターの相談対応件数											
2 指標の意味			3 算出方法・出典等								
地域住民主体の活動を通じた地域の福祉力の向上を示す指標			算出方法：申請件数全数調査 出典：事業担当課調べ								
4 数値											
	前回数値	最新数値	推移	目標値		達成度					
	23年度	24年度		数値	根拠						
数値	1,618	2,828	1,210件増	1,774	過去最高値	159.4%					
	全国順位	中長期目標			備考						
		数値	目標年次	達成度							
数値											
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果							
最新数値が a：過去最高値以上 b：過去最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間 c：上中間地と平均値の間 d：平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間 e：下中間以下		当該指標については民間部門の寄与度が高いことから、過去5年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。 最高値：1,774件（平成22年度） 平均値：1,510件 最低値：1,256件（平成20年度）		<table border="1"> <tr> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>a</td> <td>c</td> <td>a</td> </tr> </table>		23	24	25	a	c	a
23	24	25									
a	c	a									